

人生に「普通」ってない。 それが「普通」

難聴・中途失聴者の中には、聞こえなくても聞こえるふりをして無意識に「普通」に合わせようとしてしまう事があるのではないのでしょうか。進行性難聴の当事者として見つけてきた生き方をお話しします。自分らしい生き方のヒントを見つける時間にしてみませんか。

講演後半には、対話・交流がありますが、カメラOFF、チャットで発言または発言なしの参加も歓迎です。

講師プロフィール

先天性の進行性難聴（ペンレッド症候群）の当事者。幼少期から「普通に合わせること」が苦手な中で生きてきた。大学卒業後は特別養護老人ホームに約5年勤務。福祉の現場で、様々な生き方や価値観に触れてきた経験をもとに「普通とは何か？」を問い続けている。2018年NPO法人UBUNTUを設立。「誰もが自分のライフデザイナーになれる街を創る」という理念のもと現在は理事長として活動中。



荒井 綾子氏

精神保健福祉士/介護福祉士/保育士

日時: 令和8年1月25日(日)14時～16時*終了後プチ交流を予定

場所: Zoom(参加者には後日Zoom招待コードをお知らせします)

対象: 聞こえの有無、年齢問わず、どなたでも参加できます

*応募多数の場合は青年層を優先させていただきます

参加費: 無料

申し込み方法: QRコードより令和8年1月17日(土)まで
にお申し込みください

その他不明な点がございましたら、[全難聴青年部事務局](https://www.yaungzennan.com)
yaungzennan@gmail.comまでお問合せください

